新委員長に林建二さん

平成二十一年度の頼成自治会の総会が、二月十一日いかるぎ館において開催され、議長に正覚の八田嵩さんを選出したあと議事に入り、いかるぎ館補修費二百二十六万円などを盛り込んだ総額九百八十万円余（自治会・振興会予算の合算額）の今年度予算案が全会一致で可決されました。

長らく頼成地区の振興・活性化に多大な貢献をされた林孝行委員長が退任され、後任に北明の林建二さんが選任されました。席上新委員長より退任される前委員長に感謝状が贈呈されました。

引き続き宮委員会の総会が行われ、祭礼祭事費二十三万円を主とする総額七十二万円の予算案が可決されました。

終了後、和やかに直会が催され、情報交換や四方山の話に花が咲きました。

林建二　新委員長

感謝状の贈呈

平成２１年度
頼成自治会・宮委員会
定総会開かれる

◆各行事の当番

御忌　川原常会
尼講　坂東常会
お盆前宮掃除　三月八日
六月十四日
下村各常会

◆主な役職員

林神社氏子総代　林建二
頼成自治会委員長　林建二
副委員長　開田睦秋　八田了一
庶務　八田俊伸
文化部長　小森兼重
生活環境部長　山崎悦男
いかるぎ館防火管理責任者　林　繁樹
常任委員　林　章夫　林　純次
林久仁彦　八田昭夫
林　秀治　齋藤一夫
監事　林　廣治　西川原　正覚
常会長　坂東明　吉田俊和　川原　善導
北川原　齋藤淳之
公文名　林　誠

体育部長　山清一明
会計　開田哲弘
林　正範
林　久　八田隆友
林　由治
開田道雄
八田隆友
八田章義

季節のうた

啓蟄や農婦ら畦に長話

故坂東そとい句集「柿の花」より

般老連高齢者学級閉講式
「いま　自分の番を生きている」
法縁寺住職　稲垣一映師が講話

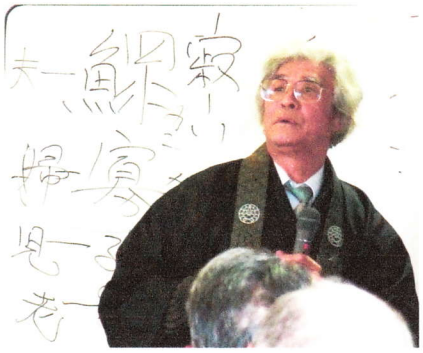
般老連高齢者学級の今年度の閉講式が、好天に恵まれた二月十日午後二時より、般若改善センターで行われ、苗加の法縁寺住職稲垣一映師が講話されました。

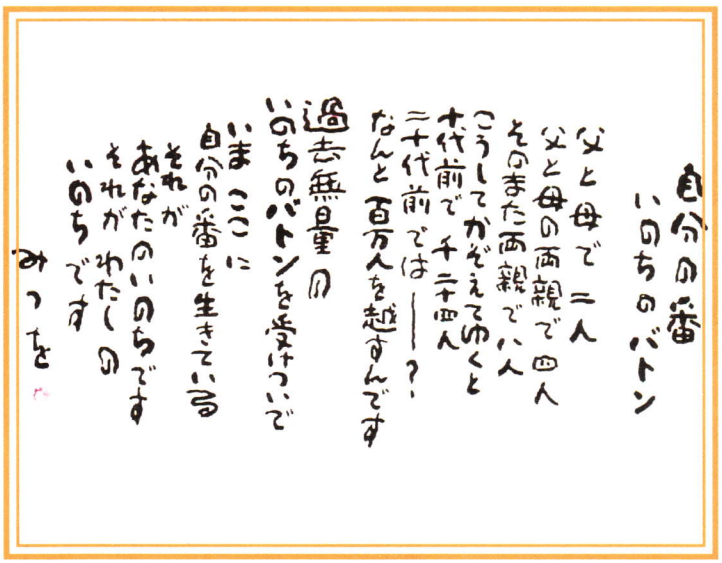
師は、詩人であり書家でもある相田みつおの詩を引用しながら、人が生きていることの意味について話されました。

人はみなそれぞれ、親から引き継いだかけがえのない命を子や孫にリレーする大切な役割を担って生きているのです。

それは業に満ちた苦労ばかりの一生ではありますが、それをいとわず喜んで受け入れる心を持つことが、人が人として生きることの意味である、と語られました。

人間の生き方を考えさせる味わい深い相田みつおの詩をその書でご紹介しておきます。




自分の番
いのちのバトン

父と母で二人
父と母の両親で四人
そのまた両親で八人
こうしてかぞえてゆくと
十代前で千二百四人
二十代前では――？
なんと百万人を越すんです
過去無量の
いのちのバトンを受けついで
いまここに
自分の番を生きている
それが
あなたのいのちです
それがわたしの
いのちです
みつを

平成二十一年度

光寿会定期総会

時　三月十一日（水曜日）
午前九時三十分

所　頼成農村改善センター
いかるぎ館

総会が終ったあと、懇親会を行いますので車はご遠慮ください。年に一度全会員が一堂に会する機会です。誘い合わせぜひご参加下さい。

該当者全員の加入を目指して

今年度は**昭和十九年四月二日から昭和二十年四月一日の間に生まれた方々（小学校昭和三十一年度卒業生）**が光寿会の加入対象者となります。

高齢者同士の連帯感を高め、親睦・福祉・健康などを増進するため、該当する方々全員に加入を勧めましょう。

警察職員名乗り 高齢者狙う詐欺 ますます巧妙化

最近、電話で暗証番号を聞き出したうえで、自宅を訪れてキャッシュカードをだまし取るという新たな手口の詐欺事件が各地で相次いで発生しており、県警生活安全企画課では、特に高齢者に対して注意を呼びかけています。

まず警察職員を名乗るものから被害者に口座番号や暗証番号を聞き出す電話があり、その後金融機関の職員を名乗るものが自宅を訪れ、キャッシュカードをだまし取るというのがその手口です。

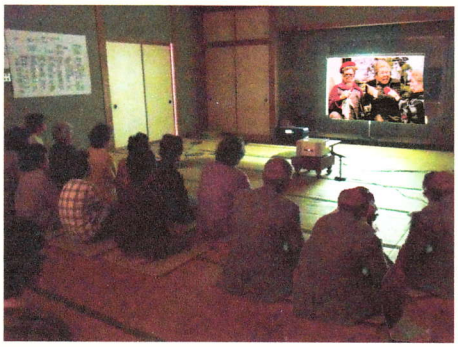
このところ高齢者に電話をかけてお金を振り込ませる「振り込め詐欺」に対しては、銀行などの警戒が厳しくなったため、さらに手口が巧妙化したとみられます。

警察では個人に対して電話で暗証番号などを照会することは絶対にないので、少しでも疑わしい電話や訪問があったら、ためらわず電話番号#9110に相談するようにしましょう。

三月行事予定

1日	役員会 監査会
8日	御忌
11日	光寿会総会

らんじょ 浮世亭 だより



今回二月十八日、昔懐かしいＮＨＫの「三波伸介てんぷく笑劇場」を大画面ビデオで堪能しました。絶妙の科白と間合い、伸介お笑いの神髄に一同終始大笑いの一時を過ごしました。。

午後の書写・朗誦の会では、「仏説阿弥陀経」の第二回を実施、阿弥陀経全文をお唱えしたあと　摩訶劫賓那薄俱羅阿㝹樓駄如是等諸大弟子并諸菩薩摩訶薩文殊師利法王子阿逸多菩薩乾陀呵提菩薩常精進菩薩與如是等諸大菩薩及釋提桓因等無量諸天大衆俱爾時佛告長老舎利弗從是西方過十萬億佛土有世界　を書写しました。

当日は、二十四節気の一つ「雨水（うすい）」で、空模様が心配されましたが、天のたすけか朝から陽の射す好天に恵まれ、三十五名の方々が参加されました。

次回は３月１８日（水曜日）です。

第二回目の室内スポーツ「スカットボール」「羽根っ子ゲーム」の大会を予定しています。第一回大会ではスカット部門で林すみ子さん、羽根っこ部門で林愛行さんがそれぞれ優勝され、浮世亭杯を獲得されましたが、今年はどなたが優勝杯を手にされるでしょうか。男性の方々の参加も期待しています。ぜひご参加下さい。

午後１時半より、仏説阿弥陀経第三回目を行います。新たに参加される方には第一・二回分もお渡しします。模範テープにあわせた読経練習もあります。

こんにちは ⇒ 你好（ニーハオ）

頼成地区の庄東製作所（林勉一さん経営）では、砺波市商工会議所の外国人研修生受入れ事業に協力して、現在十人の中国人技術研修生を受け入れておられます。

そのうち七人は社内の寄宿舎で生活しておられますが、程さん、雷さん、翟さんの三人（写真）は、頼成二八五番地の住宅（旧林平市さん宅）で、共同生活をしておられます。過日工場を訪れますと、皆さん黙々と技術の研修・習得に励んでおられました。遠く故郷を離れて頑張っておられる若い中国人研修生たちに、出会うことがあったら、気軽にニーハオと声を掛けてあげたいものです。

鵠木（いかるぎ）

今から六〇年ほど前アメリカの女性人類学者ルース・ベネデクトがその著書「菊と刀」で、欧米の「罪の文化」に対して、日本は『恥の文化』であると書きました。恥ずかしいことはしない、恥ずかしいことは言わないという考えが、日本人の高い道徳観を支えてきたというのです。それが日本人の高い道徳観の根底にあり、それが日本人の倫理観の根底にあり、それが日本人の高い道徳観を支えてきたというのです。どの民族よりも恥を知るはずの日本の大臣が、イタリアでの重要な国際会議の場で、大恥をかいて帰ってきました。ほとんど泥酔状態で生あくびを噛み殺しながらのしどろもどろの会見の様子がマスコミを通じて全世界に配信されました。

この国辱的行為を犯した大臣に随行した役人が二十二人、その出張費用が六千万円。国民はなんとも高額の恥かき料を払わされたものです。

国民の大半が無意味だと批判している給付金二兆円に固執し、年金、医療、介護などの重要課題にも迅速に対応できないでいる麻生政権に、小泉元首相の「笑っちゃうよりあきれかえっています」という言葉を、そのまま贈りたいものです。